

日刊 發行部編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷部 常盤毎日印刷所



刊夕日一十月一

定価 一部金貳拾五圓 月刊五圓 半年三十圓 一年六十圓 郵税別 送料別 電話六三〇番

**常識階級の無氣力**  
 太田秀穂

常盤論壇

知識階級の如きは利益を害せらるるを恐れ如何なる時代に於ても事大黨なりしが如し、學者教育家宗教家の如きも市政府政國政の腐敗等を是非することあれども自身進んで此機運を改めんとしたるものとは甚だ少かりき試みに思へ教育家の如きは子弟に對し孝悌友愛の私徳より忠君愛國の公徳を教へ又善く勤勉力行を奨励したれども子弟の家庭に對

し如何程の教化を及ぼしたることありや、子弟の教養を妨害するが如き社會施設を刈除せんとしたることありや、大臣知事議員を始め世間の有力者なるもの、反道德的實例に對し之を制止する工夫を講じたることありや、現に中學校上級生の如きは教育者の訓誡等につきては單に之を一時の商賣的講説と見なすに止まるのみ進んで専門學校生大學生等に至りては教授の講義の面白きや否やを詮索するのみにして固より道徳を琢磨せんなどとは思ひ居らざるに似たり、而して學者諸氏も社會の實際問題に關與す

るを以て自己の廉潔を汚すが如く感じ居るものあり、固より世俗の政治運動に狂奔するが如きは學者の爲すべきことにあらざるべけれど國政の良否に對して無關心の態度を採るが如きは立憲國民の一分子としても不充分なるのみならず先覺者たる責任を盡さざるものなり、而して偶々國政に熱心なるものあれば私利の觀念を伴ふこと多きは遺憾とするところなり、支那人は一體に自己以外の事には口出し手出しせざる風ありて我不關焉と澄ますこと多し (つゞく)

町平 町屋組 吉田眼科醫院



◆平の山の手の稱ある胡摩澤の高台 縣社八幡宮裏手の參千餘坪の土地をお貸しします。

◆春うららかに夏は新緑滴る郊外住宅。秋色たゞよい冬暖たかな郊外住宅。小供の健康によい郊外住宅。

◆附近の重なる建物——八幡宮。中學校。裁判所。小學校。女學校。

◆水道電氣の取附容易

◆御希望の方は左記へ御來訪下さい

四丁目 電話二二四番  
 マツモトヤ 電話一二番  
 百澤商店

**供提大品價特**

- 一、染緋優等品 一圓十五錢
  - 一、上等友仙モス尺十 五錢
  - 一、キヤラク正花裏地 一圓廿錢
  - 一、伊達卷 五十八錢
  - 一、上等ナフトル友仙尺四錢
  - ◎其他種々山の如く
- 豊富に積んであります

合名 野中吳服店  
 電話七六話電目丁三町平

標商 錄登

醬味鯉酒罐 油噌節類詰 食品

製造問屋

鹽屋山崎合名會社

電話 營業一部 〇一  
 電話 工場 七二番

**正札堂**

の製品を召せ給

目下格安品豊

富に取揃へ申候

期節向既製品は 定評ある

**加藤營業所**

白銀町 電話三二番

神戶海上運送保險株式會社  
 東洋海上火災保險株式會社  
 共保生命保險株式會社

平代 代理店

柳町 勤人向 八、五〇〇  
 五丁目 同 四、五〇〇  
 白銀町 同 四、五〇〇  
 内郷村小島 同 一、二〇〇  
 貨物部案内 〇〇〇〇  
 平町舊城跡 本丸、二ノ丸  
 同大切町、同八幡小路、同  
 柳町、同小學校附近  
 四倉町小學校附近

**三井吳服店**

平町電話三十八番

歲暮年始 御贈答用 **大賣出し**

特價品

- 一 錦紗小紋 金十五圓
- 一 高貴織 金六圓
- 一 節糸織 金五圓五十錢
- 一 絹仙 金五圓五十錢

御婚禮納物一式豊富取揃申候

◆木綿縮瓦斯縮 見切品反物山積 着尺モスリン

金三圓八十錢  
 實用絹天足袋 廿五錢  
 白キヤラク 廿錢

**外科**

赤心堂病院

田町 電話四七五番

看護婦派出的 求めに應ず

平町南町 電話三〇七番

外科一般 耳鼻咽喉科 男性病科 ×光線科

**綿物不用品 吳服**

古着 御通知次第參上

新川町三〇

**野木源 吾**

**冬物荷揃特價大賣出し**

- 大人メリヤス 六拾錢より
- ボーイシヤツ 三拾錢より
- 絹天女足袋 貳拾五錢
- ワイシヤツ 壹拾五錢
- 家庭別珍 參拾五錢
- 毛メリヤス 貳圓五拾錢より
- 都 腰 卷 壹圓參拾錢

平町一丁目 (電話六〇五番)

**山家メリヤス店**

年末年始の贈答には **アルミニウム食器**を

丁目 (電話五百六十番)

**關原商店**

# 磐城高女生徒の

## 理想的なおムコさん

貧乏でも末頼もしい人等

### 百人百様の回答

磐城高等女学校では現在の四學年生百四十一名に對し「お前達が若し結婚するとせばどんな人物を良人として選ぶか」といつた様な題で夫の職業、年齢、それから

**財産程度** や學歷、趣味、性行から長男か次男かそれとも三男かなどと詳しく調査する處あつたが、その回答が百人百色で何れも趣きを異にしてゐるが一般に現代女子の抱いてゐる希望や考へや理想などには或る一種の

**共通した** 流れといふ様なものがあつて時代の然らしむる處已を得ない感じが何人にも痛切に感得せしめる、先づ職業で見るとなんといつても商工業者が三十一名といふ第一位を占めてゐる事がその邊の消息を雄辯に物語つてゐる、次が教育者二十七名、會社員十一名の中には

**財産程度** を見ると之亦面白い「衣食住に不自由しない程度子女教育に充分な程度、餘裕のある程度」といつた極めて蟲のよ希望をもつたものが五十七名の大多数を占めてゐる事は物質萬能の渦に培はれてゐる子女として蓋し當然過ぎる程の要求であらう併し其の反面には

**身分相應** に暮し得る程度とか生活にこまらぬ程度などと云ふのが三十七名もあるし、財産などは無くつても構はぬと云ふのが二十六名の多きに達し全然必要がない唯良人として健全な二本の腕があれば其れで充分であると叫んでゐるものが九名もある、其れから學歷程度であるが

**中等學校** 以上の程度が七十二名の最高を占め其れ以上即ち高等専門學校以上が四十六名の次位にあり、中學校卒業が十二名、實力ある者が僅かに八名とザツトこんな數字を示してゐる、趣味は文學が六十八名、美術廿四名、體育廿二名が多い方では政治であらとか數學とか宗教など

**労働者の** 妻になつて夫婦共稼ぎをして見たいなどと素晴らしい見をもつた生徒もゐるし反對に軍人や農夫を良人として希望する女子の極めて少なくなつた事には聊か心細い感じもするが、それとても時代の趨勢として或は當然の歸經かも知れぬ

**斯うなる** と良人となる人もなか／＼骨が折れるが八パーセントまでは藝術方面を希望してゐる、これは女らしさを發揮したもので體育即ち運動、庭球、弓道、野球などは一種の流行から來たものかそれとも眞に體育の必要を自覺しての欲求であるかその邊は一寸判断 に間誤つかされるが、いづれにしても悪い趣味では無い、性格これは女として最も念頭におかねばならぬ重大問題である、快活七十八名、温和三十四名、沈着冷靜、寡然十九名、男性的果斷的決斷力に富む人十五名、眞面目、嚴格十五名、中には妾はダラシのない方だから

**潔癖な人** をとか妾は粗骨者だから思慮深い落ちついた人とか其うかと思ふと反對に妾は冷やかであるから熱情的な人をなど注問はなか／＼ふるつてゐるが大體において男子は男子らしく快活で寛大であることを婦人として望んでゐるのは必然的要求であらう、尙回答者百四十一名中

**資料を調査** 營業收益税の調査は一面取得税調査と相通する點があり

平稅務署では目下營業收益税の資料調査にとりかゝつてゐるが稅制改正前の營業税は賣上げ賃貸價格資本額等に應じて調査課税したものであつたものが今回の營業收益税は全くの純益に課税するものであるから課税は勿論調査方法においても從來とは全然別な方法のものに調査課税される譯で營業收益税の調査は一面取得税調査と相通する點があり

**募集** 文藝其他投稿を募集します

が店員の隙を見てメリンヌ其他の反物を窃取して逃げ平署青田刑事に捕はる

したなら、その中へ庖丁を入れるか他の金物を入れるのです

**▲濕性肋膜炎の療養**  
お正月の床飾り等にした拂手柑を陰干にし甘草を適宜に混ぜて煎じて服用すれば濕性肋膜炎に効多き事請合です



家庭欄

**▲流感に効く橙々湯**  
これから又流感にかゝる人が多くなりますが。風邪を

引いたと氣がついたらすぐ汁を湯呑にしぼりとり、お砂糖で甘味を加へて熱湯を注ぎよくかきまぜて飲みます。汗が出て直に治ります。

次に貝類の砂を早く吐かせる法をお知らせ致しますそれは水の中に貝を入れま

研究會開催

高坂坑では

**減收を賠償**  
一千圓で解決

# 大概は炭礦入り

## 石城郡内の児童就職先

平町職業紹介所では平町並に附近町村小學校児童の卒業期を目前に控へ家事の都々々上級學校に進むことも卒業卒業後直に

**實社會** に放り出される児童の職業補導の方法に就いて會社、銀行、商店等あらゆる方面にこれ等児童の求人開拓に努める一方小學校と聯絡を保つて就職希望の児童の性能に適應した職業選擇を助力するため目下それ／＼準備中であるが石城郡内にもこれ等

りて裸のまま見習ひ弟子として或は少年工徒弟給仕として實社會に放り出されるものは郡内七十五校から約四千といふ多數であるが石城郡は炭礦を控へてゐる關係上殊に上級學校入學志望者が少く就職希望者が

**他郡に** 比し頗る多い譯で平町職業紹介所が少年職業補導に關しての勞苦の程も察せられる次第である

は來る二月十六日元郡役所に於て開くが定員九十五名の内目下の處郡下の志願者三四名に過ぎず各町村志願者の斡旋、奔走中にあると

**乘馬俱樂部**  
**愈よ具体化**  
加藤氏の主唱

最近平町地方に乘馬熱が盛んに、乘馬俱樂部設置の聲が同好者間に叫ばれてゐたが平町加藤丈夫、山崎清三四倉町佐藤九平氏等が中心となり奔走した結果俱樂部設置問題もいよいよ具体化し目下規案を起草中とのことであるから二月下旬こ

町事務研究

町村長會で

石城郡町村長會では明年度町村豫算編成に當り家屋税の新設戸數割の町村稅獨立等につき種々疑問が生じたので縣へ講師の派遣を求め來た廿日元郡衙内に事務

尋常を 終つたばか

郡に於ける海軍志願者検査

海軍志願者検査

課稅方法の如きも同一であるから當局としては大いに手が抜けるわけである

**農村の**  
**災厄を防止**  
町村農會計畫

石城郡地方の農村には礦毒旱害水害等の災厄相次ぎ農民の受くる損害が甚だしいのでこれが防止策を考究中で礦毒は炭礦に對する賠償の根本問題を解決し旱害はため池の築造陸稻の栽培を奨励し水害は河川改修造林等により防止の目的を達すべく町村農會が中心となり計畫を進めてゐる

たよね

**婆さん萬引**  
吉田屋から